

この故知に学ぶべきである。この方法によって生命を魁
せた隅田川の例もあるではないか。

誤解のないように付け加えれば、桜川からの取水によ
る浄化は、もちろん市内下水道整備と並行しなければな
らない。すでに市内各所で水路を暗渠にして下水管を埋
設するという方法をとっている様だが、これは徹頭徹尾
間違つた態度である。

土浦には、土浦独自の都市計画の手法がある筈である。
東京を見倣って川をすべて暗渠にする愚は避けねばなら
ぬ。

最近の良心的な都市計画担当者の間には、従来の都市
計画の在り方に対する反省が見られ、この都市内河川の
問題に対する関心も高くなっている。大都市に近いため
都市改造の波をかぶつた地方都市の中には、急激な自動
車増にあわて、一旦埋めてしまった用水堀を、再び旧
状に復することが話題になつてゐる。

この問題は、想像以上に都市生活者の精神衛生に多大
の影響を持つものであることを、私たちは充分認識を持
つべきである。

川の無い都市の表情は、みじめである。

△東京都立大学講師▽